

宜野湾市長 佐喜眞 淳 殿

宜野湾市議会  
議長 呉屋 等

### 宜野湾市議会からの政策等の提言について

本市議会においては、議会基本条例第10条に基づき、本市議会9回目となる「議会報告及び市民との意見交換会」を実施しました。

本年度は、昨年同様に会場において直接市民から御意見を伺うとともに、インターネット等でも並行して御意見の聴取をさせていただきました。その結果、令和6年4月26日から5月15日の20日間で99件の市政等に関するさまざまな御意見、御要望をいただき、本市議会の政策討論会における協議を踏まえ、下記のとおり政策等として提言することといたしましたので報告いたします。

つきましては、当該提言の趣旨、内容等に御理解をいただき、その速やかな実施に向けて格別なる御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

また、そのほかの意見等についても、今後の市政運営の参考としていただきたく、議会の回答を付して申し送りすることといたしましたので、御参照いただきますようお願い申し上げます。（別紙参照）

### 記

#### 1. 住宅防音事業の補助対象地域等の拡大について

市街地のど真ん中に米軍普天間飛行場が存在し、同飛行場を離発着する航空機等の激しい騒音により、市民生活に大きな支障を来している実情を踏まえ、国に対し、住宅防音工事の対象となる環境基準値の引き下げや住宅築年数条件を拡充し、補助対象地域が拡大されるよう要請していただきたい。

#### 2. 私道整備について

本市には、生活道路として利用されている私道が多く存在するが、老朽化等で修繕が必要となっている私道も多い。私道の整備に関しては、多くの利用者がある現状の中、所有者負担による整備が難しいことから、市による整備の実施や、補助の要望が多く寄せられている。

他自治体の事例も踏まえ、また、整備を通して最も恩恵を受けるのは地域住民ではなく、交通利用者と予想されることから、要請元の主体を誰とするのかも精査した上で、私道の整備に対する助成を実施していただきたい。